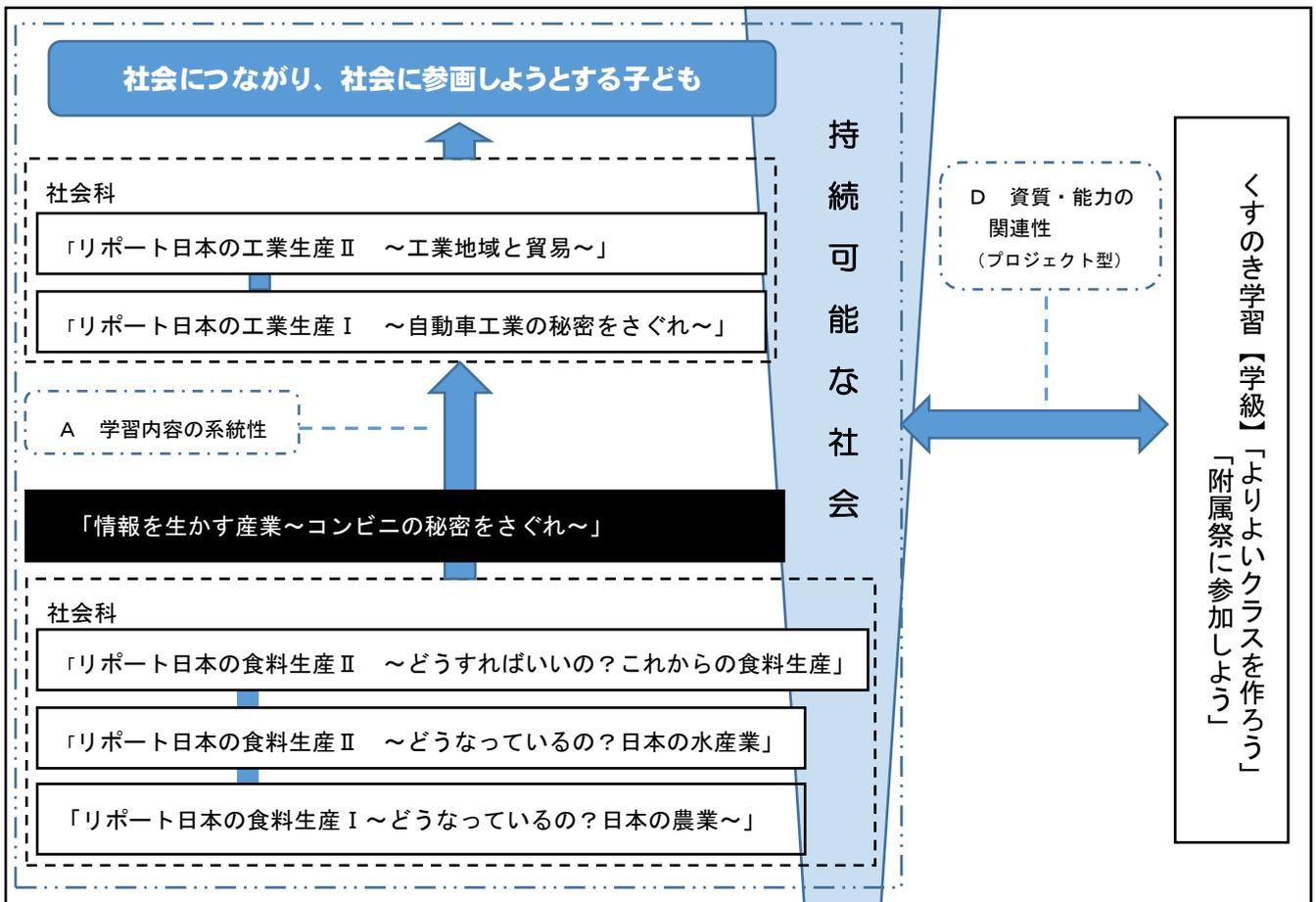


1 単元全体構想図



2 単元構想について

私たちは、社会科における「深い学び」とは、「自分たちにできること」を考える過程で、社会に目を開き、社会の人たちとつながる意識を持つ学びと考えている。5年生の産業学習では、食料や工業の生産活動の様子を学習するだけでなく、学習を通して「持続可能な社会」の在り方を探ることが、私たちが考える「深い学び」や本研究主題である「学びを生かして、社会につながり、社会に参画しようとする子どもの育成」につながると考えた。子どもは「持続可能な社会」に生きるために、何をどのように選択・判断していけばよいのだろうか。くすのき学習【学級】では、子どもは、クラスをよりよくするために、よりよい附属祭にするために、自分たちの思いや願いを実現していこうとする過程で、葛藤や悩みを持ち、それが学級づくりへ参画する新たな問題意識の醸成につながってきた。くすのき学習【学級】で育もうとしている資質・能力は、まさに、社会科での選択・判断と重なる部分であると考え、年間を通して関連させたい。そこで、A「学習内容の系統性」、D「資質・能力の関連性」を重視し、本単元を構想した。

本学級の子どもは、前単元の学習で、食料生産の学習を行った。例えば、米づくりには様々な問題がある。後継者問題や働く人の減少、生産量や消費量の減少、さらに、現在の米づくり自体が続けることができるかという問題。それらの問題を、愛媛大学環境保全型プロジェクト「安心米」を手掛かりに考え、今後の持続可能な日本の農業への道筋を課題として捉え、自らのかわり方を選択・判断してきた。本単元は、情報の種類、情報の活用の仕方などに着目して、産業における情報活用の現状を捉え、情報を生かして発展する産業が国民生活に果たす役割を考え、表現することを通して、大量の情報や情報通信技術の活用は、様々な産業を発展させ、国民生活を向上させていることを理解できるようにすることをねらいとしている。情報を生かす産業として、コンビニエンスストア（以下コンビニ）を扱う。コンビニでは、販売情報を収集・分析して商品の入荷量や販売量を予測したり、インターネット上で商品の管理を行ったりしている。情報を活用して産業におけるサービスを向上させ、販売業と運輸業などが結

び付いて物流を構成するなど、複数の産業が相互に結び付くことで新たなサービスを提供し、国民生活の利便性を大きく向上させている代表例でもある。さらに、「電子マネー」「キャッシュレス決済」等の導入により、個人の様々な情報とコンビニとを結びつけるツールが多数存在し、消費者と販売との垣根が低くなりつつある。2019年10月30日から、S社の四国地区限定で、エシカルポイント実験が始まった。「エシカル＝倫理的消費」と言われ、消費者、販売者ともに持続可能な食品ロス削減に向けての一つの取り組みである。そもそも、コンビニは、情報を活用し、食品ロスが出ないようにして、売り上げを伸ばしてきた産業である。そのコンビニが、「土用の丑の日の鰻」「クリスマスケーキ」等の大量廃棄問題を社会的背景に抱え、いよいよ食品ロス対策に取り組み始めた。「エシカル」を切り口に、「持続可能な社会」の在り方を考えた場合、子どもは消費者と販売者の価値観の相違に揺れるはずである。目に見えない情報が様々なことに生かされていることに改めて気付くとともに、情報を生かすことへの困難さにも気付かされるだろう。子どもは、様々な課題について、社会の様々な人たちとかかわり解決策を模索していきながら、情報とかかわっていかうとすると考える。

3 単元のねらい(社会科)

- 大量の情報や情報通信技術の活用は、様々な産業を発展させ、国民生活を向上させていることを理解する。
- 情報の種類、情報の活用の仕方などに着目して、産業における情報活用の現状を捉え、情報を生かして発展する産業が国民生活に果たす役割を考え、適切に表現することができる。
- 学習したことを基に、大量の情報を活用して産業をより一層発展させることや、それにより国民生活の利便性が向上すること、国民は適切な情報を見極める必要があることなど情報活用の在り方を多角的に考えて、情報化社会のよさや課題について自分の考えをまとめることができる。

4 単元の展開(全7時間)

場面	子どもの課題意識と主な学習活動	評価の規準	時間
問題解決ステージ1	出合い <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">コンビニにみんなが行きたいと思うのはなぜだろう。</div> ○ なぜコンビニは便利なのか話合い、学習問題を作り、予想を立てる。	● 情報を生かす産業であるコンビニへの問題意識を高め、学習問題を作り、予想することができるか。	1
	追 究 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">コンビニでは、どのように情報を集め生かしているのだろう。</div> ○ 予想を基に、何を調べるかをはっきりさせ、学習計画を立てる。 ○ 追究した内容を個や小集団で話し合う。 ○ 学習問題についての自分の考えをまとめる。	● 予想を話し合うことで、自分が調べることを明確にし、追究活動を行うことができる。 ● 自分の課題について、資料や友達の報告から、まとめることができる。	4
	振り返り <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">学習を振り返ろう</div> ○ コンビニが、消費者のニーズに合わせて、情報を生かすために、様々な工夫や努力をしていることを考える。	● コンビニがいかに情報を生かしているか、携わる人々が工夫や努力をしていることを理解することができる。	1
ステージ2 問題解決	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">わたしたちはどのように情報とかかわっていけばよいのだろう。</div> ○ コンビニが抱える課題の解決策について考え、これからの自分と情報とかかわりについて考える。	● これからの情報を生かす産業の方向性について、自分なりの考えを持つことができる。	1 (本時)

5 単元における指導と評価の工夫

	三つの場面ごとの指導と評価の工夫
出合い	<ul style="list-style-type: none"> ・コンビニの写真から、自分たちが普段何気なく利用しているコンビニが、情報を生かしている産業である事実をつかむとともに、実はその情報については知らないことが多い事実に出合わせることで、学習に対する興味・関心を高める。(学) ・情報をどのように生かすかを意識させながら、学習問題を設定する。(自) ・一人一人の課題意識を明確にするために、予想する時間を十分に確保し、全体でしっかりと話し合う。(他)
追 究	<ul style="list-style-type: none"> ・問題意識を継続するために、コンビニの見学を通して追究できるようにする。(学・他) ・追究の時間を十分に保障し、その成果を伝え合う場を設定することで、自分の課題解決に対して納得できるまで子ども同士の情報共有を丁寧に行う。(他) ・実際に情報を生かす産業に携わっている人との交流を通して、思いや願いを実際に聞くことで、働いている人にも目を向けさせ、追究の質を高めるようにする。(他)

振り返り（問題解決 ステージ2も含む）	<ul style="list-style-type: none"> ・学習問題に対する自分の考えをまとめ、それを基に学級全体で話し合うことで、情報を生かす産業の工夫や努力を理解する。（自） ・情報を生かす産業の課題を把握できる資料を提示し、自分の意識のずれを認識するとともに、GTを適切に活用し、その解決に向けて、今まで学習したことを基に考えることができるようにする。（学・他） ・社会科日記には、自分の考えの変化を意識して書かせるようにして、これからの情報を生かす産業について根拠を持って自分なりの考えを持たせるようにする。（自）
------------------------	--

6 本時の授業について（7/7）

(1) 日時 令和元年11月11日（月）10:45～11:30

(2) 場所 5年月組教室

(3) ねらい

- 情報を生かす産業であるコンビニが抱える様々な課題に対し、その解決策を話し合うことを通して、これからの情報を生かす産業についての方向性についての考えを持つ。

(4) 展開

学習活動	予想される子どもの意識の流れ	指導（○）と評価（●）				
1 本時の課題を確認する。	<ul style="list-style-type: none"> ・普段食べている、おにぎりにもたくさんの情報が詰まっているよ。 ・これからも、どんどん情報を生かしてコンビニが発展してほしいなあ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ これまでの学習を振り返るとともに、本時の活動への見通しを持たせる。 ○ 情報化社会の課題に気付かせるために、エシカルプロジェクトについて、GTから話を聞く。 ○ 立場（消費者、生産者など）を明確にして、話すように伝える。 ○ 今までの学習で学んだことが根拠となって発言できるように、それぞれの立場（消費者・販売者）の相違点や共通点がわかるようにする。 				
2 エシカルプロジェクトの取組について考え、立場に分かれて話し合う。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 0 auto; width: fit-content;">エシカルプロジェクトって何？</div> <ul style="list-style-type: none"> ・つい最近、四国地区限定で始まったんだね。 ・エシカルシールが貼られているものをnanacoで買うとポイントが5%付与されるんだね。 ・ほとんど売れていないそうだよ。 ・消費期限が過ぎたおにぎりは、廃棄されるんだったね。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 5px auto; width: fit-content;">あなたは、エシカルプロジェクトの商品を買いますか。</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">エシカルおにぎりを買う</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">エシカルおにぎりを買わない</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> 消費者 <ul style="list-style-type: none"> ・フードロスにつながるけど、5%は少ないよね。 ・nanacoポイントをもらえるけど、古いおにぎりは嫌だなあ。 ・nanacoを作るのも面倒だし、そもそも、nanacoで買わないといけないのか。現金ではダメなの？ ・あんなに情報がつまったおにぎりなのに、なぜ、売れ残るんだろう。そもそも、ロスが出ないために、情報を活用してるのでは。 </td> <td style="vertical-align: top;"> 販売者 <ul style="list-style-type: none"> ・ロスが出ると、捨てることになり、売り上げを減らしてしまうなあ。少しでも、買ってもらうと助かるよ。 ・nanacoを作ってもらったり、使ってもらったりすることで、情報を得ることができるね。フードロスが減っていくと思う。 ・まだ、始まったばかりの取組みで、どうなるかわからないね。 ・他に、フードロス減らす方法はないのだろうか。 </td> </tr> </table>		エシカルおにぎりを買う	エシカルおにぎりを買わない	消費者 <ul style="list-style-type: none"> ・フードロスにつながるけど、5%は少ないよね。 ・nanacoポイントをもらえるけど、古いおにぎりは嫌だなあ。 ・nanacoを作るのも面倒だし、そもそも、nanacoで買わないといけないのか。現金ではダメなの？ ・あんなに情報がつまったおにぎりなのに、なぜ、売れ残るんだろう。そもそも、ロスが出ないために、情報を活用してるのでは。 	販売者 <ul style="list-style-type: none"> ・ロスが出ると、捨てることになり、売り上げを減らしてしまうなあ。少しでも、買ってもらうと助かるよ。 ・nanacoを作ってもらったり、使ってもらったりすることで、情報を得ることができるね。フードロスが減っていくと思う。 ・まだ、始まったばかりの取組みで、どうなるかわからないね。 ・他に、フードロス減らす方法はないのだろうか。
エシカルおにぎりを買う	エシカルおにぎりを買わない					
消費者 <ul style="list-style-type: none"> ・フードロスにつながるけど、5%は少ないよね。 ・nanacoポイントをもらえるけど、古いおにぎりは嫌だなあ。 ・nanacoを作るのも面倒だし、そもそも、nanacoで買わないといけないのか。現金ではダメなの？ ・あんなに情報がつまったおにぎりなのに、なぜ、売れ残るんだろう。そもそも、ロスが出ないために、情報を活用してるのでは。 	販売者 <ul style="list-style-type: none"> ・ロスが出ると、捨てることになり、売り上げを減らしてしまうなあ。少しでも、買ってもらうと助かるよ。 ・nanacoを作ってもらったり、使ってもらったりすることで、情報を得ることができるね。フードロスが減っていくと思う。 ・まだ、始まったばかりの取組みで、どうなるかわからないね。 ・他に、フードロス減らす方法はないのだろうか。 					
3 本時の活動を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> ・コンビニは、いろいろな情報を生かした商品をたくさん置いているけど、見る目が変わってきたよ。 ・情報を生かすって難しいんだね。 ・わたしたちは、情報の中で生きているんだけど、便利さだけではなく、全てがうまくいくことはないんだ。 ・情報をどう生かしていくのか、バランスが大切だよ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">わたしたちは、どのように情報とかかわっていけばよいのだろう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・コンビニは、いろいろな情報を生かした商品をたくさん置いているけど、見る目が変わってきたよ。 ・情報を生かすって難しいんだね。 ・わたしたちは、情報の中で生きているんだけど、便利さだけではなく、全てがうまくいくことはないんだ。 ・情報をどう生かしていくのか、バランスが大切だよ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">情報を生かす産業には様々な課題がある。その産業に携わっている人たちも、真剣に課題に向き合い悩んでいる。わたしたちも、情報の中で生きている一人として、自分ごととして一つ一つの課題に真剣にかかわっていきたい。</div>	<ul style="list-style-type: none"> ● これからの情報を生かす産業の方向性について、自分なりの考えを持つことができたか。（ノート、社会科日記） 				

7 評価の具体的な手立て

(1) 「資質・能力」が子どもにいかに関与したか。

単元中における主に見取る場面は「出会い」「追究」「振り返り」の三つの場面であり、それぞれにおいて記録していく「社会科日記」の記述の変化（進化・深化）や活動時のつぶやき、ノート記述や学習後の成果物、写真・動画の記録などから、「資質・能力」がいかに関与したかを、総合的に見取っていく。

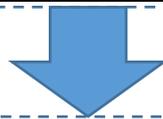
(2) 子どもが社会とどのようにつながり、参画しようとしているか。（主に振り返りの場面で）

「自己評価」も含み込んだ「社会科日記」を活用する。具体的には、「振り返り」の場面（問題解決ステージ1、ステージ2）における社会科日記の比較・検討を行う。自分の考えの変化を書くように促すとともに、当初の見通しとおおり、学習は進み、問題解決できたかどうかを振り返るようにする。子どもは、自分たちの選択・判断の結果、改めて気付いたことや新たな事実の発見から、問題解決的な学習の有効性と課題に気付き、「何が関与したか」冷静に自己評価をするとともに、これから、どのように社会とつながり参画していくか展望を描けるはずである。

さらに、現実社会に生きる様々な人たち（主にGT）に、自分たちの学びを評価してもらうことで、さらに「深い学び」になると考える。

<振り返りの場面で社会科日記を見取る視点>

視 点（子どもと「自分自身」をつなぐ）	
ステージ1	<ul style="list-style-type: none"> ・コンビニの情報を生かす工夫や努力について理解できているか。（知識・技能） ・情報を生かす産業が、わたしたちの生活を向上させていることに気付いているか。（思考・判断・表現） ・これからも、情報を生かす産業が発展していくことを願っているか。（主体的に学習に取り組む態度）



ステージ2	<ul style="list-style-type: none"> ・学習材や他者とかかわることで、その産業が直面している課題を自分ごととして捉えることができているか。（知識・技能） ・今までの学習を生かして、課題の解決の方法を考えているか。（思考・判断・表現） ・情報を生かす産業の課題に対して、これからも社会の人たちとかかわりながら、課題に向き合おうとしているか。（主体的に学習に取り組む態度）
-------	---

<本単元における「深い学び」を実現している姿（社会科日記）>

情報を生かす産業には様々な課題がある。その産業に携わっている人たちも、真剣に課題に向き合い悩んでいる。わたしたちも、情報社会の中で生きている一人として、自分ごととして一つ一つの課題に真剣にかかわっていきたい。

<社会科における「深い学び」>

「自分たちにできること」を考える過程で、社会に目を開き、社会の人たちとつながる意識を持つ学び

<社会科において目指すべき子どもの姿>

よりよい社会を形成するために、身に付けた「資質・能力」を生かし、社会とつながり社会に参画しようとする姿